

モーセとキリストは比べることが出来ない。イエス・キリストは神の家の主人であり、モーセは主のしもべである。教会の主人はキリストである。イスラエルの民は荒野で不信仰をして、モーセはカナンの地に入れなかった。人間に過ぎないモーセには限界があった。しかし、イエス・キリストは完全な救い主である。

1.完全な救い主	2.キリストを深く考えなさい	3.真の答え	4 部「神さまが与える真の平安」 (ヘブ 3:12－19)
1)真の大祭司 (1)ヘブ 3:1(そういうわけですから、天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。私たちの告白する信仰の使徒であり、大祭司であるイエスのことを考えなさい) ①イエスキリストは完全な救い主である。 ②聖徒は完全な召しを受けている者である。 ③救い出すのは生贄となられたキリストー真の大祭司 ④過ぎ越しの羊の血を家の柱に塗るー血を塗る時に解放 (2)ヨハネ 19:30(イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した。」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった) ①天国まで行く救いを完了された。 ②真の小羊はキリストである。 ③イエス様は 40 日間のサタンの誘惑で勝利をした。ーしかし出エジプトの時代にイスラエルの民の不信仰で 40 年間カナンの地に入れなかった ④イエスが全て救いを完了されたー主が聖徒の内にいる 2)真の預言者 (1)ヨハネ 14:17-18(その方は、真理の御霊です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです) ①聖霊が共におられを導くー聖霊はキリストの御霊 ②エジプトから解放をされたイスラエルの民は荒野で雲の柱を通して導かれる ③心にキリストが共にいるので悪魔の誘惑に勝利をする。 ④キリストで救われた者は滅ぶことはないー天国に入る。 3)真の王ーヘブ 2:14-15(そこで、子たちはみな血と肉とを持っているので、主もまた同じように、これらのものをお持ちになりました。これは、その死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださるためでした) (1)イエス様が十字架にかかりサタンの頭を打ち砕く (2)キリストを知らない人は奴隷で臆病になるー聖徒は奴隷から解放されたので恐れる必要はない。 (3)病の中でも恐れる必要はない。 (4)主が悪魔から解放して聖徒を勝利させた。	▲キリストがなされたことを深く考える。不安、恐れる必要はないことが分かる。 1)キリストに刻印ーヘブル 3:1(そういうわけですから、天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。私たちの告白する信仰の使徒であり、大祭司であるイエスのことを考えなさい) (1)誘惑に負ける部分に関して福音が刻印 (2)どうすれば霊に福音が刻印をされるか。ー福音の御言葉を深く刻印するように。 (3)福音を深く黙想する時に癒される。 2)御言葉ーヘブル 4:12(神のことばは生きていて、力があり、両刃の剣よりも鋭く、たましいと霊、関節と骨髓の分かれ目さえも刺し通し、心のいろいろな考えやはかりごとを判別することができます) (1)福音が入るとサタンに勝ちサタンに奪われたものを全部とるようにさせる。 (2)神様は全ての祝福を用意された。 (3)御言葉を刻印をするとその通りになる (4)Ⅱテモ 3:16－17(聖書はすべて、神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのためには有益です。それは、神の人が、すべての良い働きのためにふさわしい十分に整えられた者となるためです) ①御言葉で整えられ悪魔に奪われた物をとる。 ②サタンに騙されない人になれば全部とる 3)聖霊とお祈りールカ 3:21(さて、民衆がみなバプテスマを受けていたころ、イエスもバプテスマをお受けになり、そして祈っておられると、天が開け) (1)霊的なサミットになる為に祈りをする。 (2)早天に参加をする (3)毎晩集まって祈りをするように。 (4)教会の 10 の祈りの課題、ビジョンを祈る。	▲福音を味わい祈りの中にいると答えを味わう。 1)救いの確信ーヘブ 3:6(しかしキリストは御子として神の家を忠実に治められるのです。もし私たちが、確信と、希望による誇りとを、終わりまでしっかりと持ち続けるならば、私たちが神の家なのです) (1)神の家は教会ー聖霊が共にいる聖徒のこと (2)天国までいくようになる (3)救われた喜びを味わう。 2)主に従順する者ーヘブ 3:7-8(ですから、聖霊が言われるとおりです。「きょう、もし御声を聞くならば、荒野での試みの日に御怒りを引き起こしたときのように、心をかたくなにしてはならない) (1)聖霊が共にいるので御言葉を黙想する中で従順をするように。 (2)祈り、聖霊充滿、御言葉によってサタンの誘惑に勝利をするように。 ①今週の御言葉を握めば勝利をする ②サタンのものを全て奪う。 3)サタンの国を征服する信仰ーヘブ 3:19(それゆえ、彼らが安息にはいれなかったのは、不信仰のためであったことがわかります) (1)確信を持てばサタンが逃げ出しサタンに奪われた物を回復する。 (2)サタンのものを次々と奪うようになる。 ▲結論 ① 1 0 の祈りの課題を続けて祈り続けるように。 ②自分のビジョンを祈る。 ③問題・病は癒された確信。	▲序論 父なる神様ー計画 御子ー十字架 聖霊ー味わい ▲本論 1. 過ぎ越しの祭り 1)出 3:18 12:7 3:7－8 2)ヨハ 19:30 2. 五旬節 1)出 13:21－22 民 13:～14: 40 年 2)40 日 マタ 4:1－11 ルカ 3:21(祈り) マル 1:35 3)使徒 4:、5:、6:、 使徒 1:13－14 使徒 4:23－31 4)ヘブ 3:7－8 3. 収穫祭(カナン(の地) 世界福音化 天国 1)3:19 2)王ー創 3:15、ヘブ 2:14－15 Ⅰヨハ 3:8 3)マタ 28:18－20 使 1:8 契約 1)ヨハ 19:30+祈り 使徒 1:1、3、8+祈り 2)10 の祈り

区域地教会(2018年6月17日～6月24日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「イエス・キリストを深く考えなさい」(ヘブル 3:1-6)

【讚美】 88 わが友にます

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・「決断」「正しい癒し」「サミットの祝福」(本部元旦メッセージ)の成就のために。
- ・「日本と世界を生かす教会」(使徒 11:19-30)(福音宣教教会元旦メッセージ)の成就のために。
- ・3 今日(御言葉、祈り、伝道)、3 弟子(秘密決死隊、レムナントミニストリー、Holy Mason)、3 サミット(霊的サミット、技能サミット、文化サミット)の契約を掴み成就を味わう。
- ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。

②区域地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。

③区域地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄とは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

講壇メッセージを通した御言葉・祈り・伝道

御言葉黙想			
祈り			
伝道			
今週の ミッション	・ 御言葉の黙想・暗唱・書き起こし ・ 霊的な呼吸の祈り		
呼吸の祈り			
	息を吐き出す時	息を吸い込む時	
福音	私の悩みと心配を主に委ねます	イエス・キリストは全ての問題の解決者です	
信仰	私の不信仰を取り去って下さい	私に御言葉を信じる信仰を下さい	
御言葉	私の罪を許して下さい	私に御言葉に従う信仰を与えてください	
霊	私を邪魔するサタンの力は イエス・キリストの名で打ち砕かれよ	私に聖霊充滿を与えて下さい	
感謝	私の過去の傷を全て捨てます	全ての事を感謝させて下さい	
福音宣教教会			
主管牧師：御国イザヤ			
名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003			
主日(日曜)1部礼拝 7:00 ／ 2部礼拝 10:00 ／ 3部礼拝 12:00			